

海と人をつなぐ 持続可能な海づくりプロジェクト

活動地域  福岡県



子どもたちとともに実施したアマモ場づくり

課題

海洋ごみや海洋資源減少といった海洋課題は地球規模で問題となっているが、福岡に住む人々にとって水中世界の様子は極めて想像しづらく、環境への意識が高まりにくい。

目標

博多湾近海において水中環境に関する情報を蓄積するとともに藻場造成や海洋ごみ削減に向けた取組みと啓発の場を増やすことで、環境活動を主体的に行う人々を増やす。

今後の展望

多岐にわたる海洋課題を分かりやすく関連性をもって社会に伝えていく。福岡・博多湾での活動をより充実させながら行政・研究機関・漁業者・他地域とも連携し、海洋環境に関するデータを蓄積していく。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 水中生物及び海底ごみの調査・観測・撮影を行い情報を記録するとともに授業・講演・WEBにおいて発信を行った
- 生物多様性の保全や地球温暖化の抑制、脱炭素社会の実現に向けてアマモ場（藻場）の造成・再生活動を行った。博多湾において約600本のアマモ苗植付けと約8,000粒のアマモ種子投入を実施した
- 海洋ごみを削減するため河川・海岸・海中において21回の清掃活動を実施し、83,160Lのごみを回収した
- 市民向け体験活動を合計17回、授業や講演を58回実施し、延べ約4,950人が参加した



行政と連携して実施した離島の海洋ごみ回収

環境への意識が高まった参加者の割合 **97%**

新たな連携先 **13件**

今年度計画の達成度 **95%**

全体計画の達成度 **80%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

離島における海洋ごみ回収において、スケジュールやごみ運搬方法の調整に苦勞した。

■ 工夫した点

漁業関係者・行政機関と協議を重ね、離島から海洋ごみを運搬して適正に処理を行うことができた。

〒819-0044

福岡県福岡市西区生松台

3丁目19番5号

電話：092-407-6970

E-mail：uminogakko@fun-fukuoka.or.jp

HP：https://fun-fukuoka.or.jp/

